



2005年12月20日

会社名 株式会社エスピーエス  
代表者名 代表取締役社長 鎌田正彦  
(コード番号：2384)  
問い合わせ先 取締役管理本部長 入山賢一  
電話番号 03 - 5655 - 6110(代表)

会社名 ラオックス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 本多利範  
(東証第2部：コード8202)  
問い合わせ先 執行役員広報IR室長 山下巖  
電話番号 03 - 5297 - 3841

## 業務提携による新しいマーケティング・スキームの創造について

ラオックス株式会社(以下ラオックス、本社：東京都千代田区、代表取締役社長：本多利範)と、株式会社エスピーエス(以下エスピーエス、本社：東京都墨田区、代表取締役：鎌田正彦)とは、業務提携を行うことになりましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 業務提携の目的

ラオックスは、現在首都圏を中心にして直営50店舗、グループ合計では109店舗を展開している総合家電量販店であり、家電免税品の販売では全国トップクラスの売上を誇っています。またエンターテインメント関連商品専門店の「アソビットシティ」、楽器専門店の「MUSIC VOX」、小型お持ち帰り商品専門店の「POCKETS PLUS ONE」など新規業態の開発でも業界の注目を集めています。

一方、エスピーエスは、M&Aにより事業拡大を図り、主にB to Bで各種サービスを提供する企業グループであります。

今般、「地域に密着した家電生活のソリューション(問題解決)ストア」を目指すラオックスと、「事業インフラプロバイダー」を目指すエスピーエスが業務提携することにより、一般消費者及び両社の顧客に対する付加価値の高い新サービスを提供できるスキームを創造し、両社の事業拡大を目指します。

#### 2. 業務提携の内容

##### (1) ラオックス物流オペレーションの効率アップ

平成18年6月から、ラオックスの総合物流センターの運営及び店舗配送業務を、エスピーエスが、全面受託いたします。

この受託に際し、センター運営及び店舗配送をエスピーエス連結子会社である東急ロジスティック株式会社(\*注) 物流システム設計を、同じくエスピーエス連結子会

社の株式会社 A T & C が担当いたします。

エスピーエスグループが全面的にラオックスの物流オペレーションの効率化をバックアップする態勢が確立されます。

\* 注 = 平成 18 年 1 月より、ティーエルロジコム株式会社に商号変更されます。

### (2) 家電販売と引越し事業のコラボレーション

ラオックスが長年培ってきた家電取付けの技術及び高品質のサービスと、エスピーエスグループが展開する株式会社ダック（エスピーエスの連結子会社）を始めとする引越し事業チャンネルを融合させ、従来他社が提供してきた引越し時の家電取扱サービスに比べ、より高品質なサービスを提供する合併会社を設立いたします。

ラオックスの家電販売チャンネルとエスピーエスグループの引越し事業を中心とする物流チャンネルを相互に活用することにより、家電と引越しをパックで販売できる新事業を展開してまいります。

### (3) 廃家電の再資源化事業

ラオックスの家電販売に伴い、お客様より発生する廃家電を、エスピーエスグループの環境事業部門である、連結子会社の株式会社総合物流システムにより再資源化する事業を両社の協力により、展開して参ります。

## 3. 当事会社の概要

商号	株式会社エスピーエス	ラオックス株式会社
設立年月	1987年12月	1976年10月
主な事業内容	総合物流事業、引越し事業、リサイクル事業、物流コンサルティング事業、人材アウトソーシング事業	家庭用電化製品販売事業、免税品販売事業、楽器販売事業 エンターテインメント関連商品販売事業、など
本社所在地	東京都墨田区	東京都千代田区
代表者	代表取締役社長 鎌田 正彦	代表取締役社長 本多 利範
資本金	38億円（平成17年3月31日現在）	190億円（平成17年3月31日現在）
大株主構成 （保有率）	鎌田正彦 64,128株（50.5%） 大内純一 4,594株（3.6%） エスピーエス従業員持株会 3,357株（2.6%） 日本証券金融（株） 1,598株（1.2%） （株）スリーイーコーポレーション 1,560株（1.2%）	オックスフォード（有） 1,566万株（22.8%） ポイントフィフティワン 751万株（10.9%） オーロラグリーン 716万株（10.4%） 朝日無線電機 473万株（6.9%） アルティミス 466万株（6.7%）
連結売上高	451億円（平成16年12月期・連結）	1,291億円（平成17年3月期・連結）
決算期	12月	3月
上場	JASDAQ（コード2384）	東証第2部（コード8202）
当時会社の関係	資本関係 人的関係 取引関係はございません。	

#### 4．業務提携日程（予定）

基本契約書の締結：平成17年12月26日

合弁会社設立：平成18年4月

事業開始：平成18年6月

（注）合弁会社については、両社の提携業務のうち、引っ越しにともなう家電製品の取り付け設置工事が、主な事業になります。当該合弁会社が両社の業績に与える影響は軽微であります。

なお、資本金、出資比率等は未定です。

#### 5．今後の業績に与える影響

現段階では、未定です。なお、今後の業績に与える影響については、業務提携の進捗状況に応じて公表いたします。

The logo for LAOX, featuring the word "LAOX" in a bold, black, sans-serif font.